

各位

一般社団法人 日本腎臓学会
教育・専門医制度委員会

◆腎臓専門医資格審査について

一般社団法人日本腎臓学会は、専門医制度規定による 2027_(R9)_年度の資格認定審査を下記の通り実施します。

[受験資格] 旧制度で研修を受けた方と

基本領域が小児科、泌尿器科・外科の方が対象となります。

※新専門医制度 1～5 期生 (1～3 期生で 2026/5/20 締切で病歴要約を提出された方、現在腎臓版 J-OSLER を利用の方) への受験申請は後日お知らせいたしますのでこちらでの申請は不要です。

下記 4 学会のうち、いずれかの認定医・専門医であって 1～4 の条件を満たす方が受験できる。

1. 2024 (R6) 年度 (2025 年 3 月 31 日) までに入会し継続して会員の方
2. 以下のいずれかの資格を有する方 (認定証などの証明書類が必要)
 - 内科学会認定内科医 2020 (R2) 年度までに取得 (注: 2020 年度分は COVID-19 の影響により試験実施が 2021 年 6 月、認定は 2021 年 9 月 9 日となっています)
 - 小児科学会専門医 2026(R8) 年度までに取得
 - 外科学会専門医 2026(R8) 年度までに取得
 - 泌尿器科学会専門医 2026(R8) 年度までに取得
3. 日本腎臓学会が指定する教育施設において研修を 3 年以上行った(※)こと (所定の用紙あり)
※ H16 年以後医師国家試験合格者については義務化の初期研修 2 年は含まない。
また、2026 (R8)年度末 (2027 年 3 月 31 日) に教育施設での研修歴が 3 年となる場合は同日までの在籍証明を添付すること。
4. 所定の経歴症例の記録及び要約 (20 症例) の提出可能な方 (所定の用紙あり)

[試験会場] 東京・有明 (会場の詳細は申請書類に記載いたします)

[試験日時] 2027 (R9) 年 1 月 30 日 (土) 午後 2 : 00 から

[試験形式] 筆記試験 100 問 (2 時間 30 分の予定) : 共通問題 90 問、内科、小児科、および泌尿器科・外科用選択問題 10 問、計 100 問

[合否判定] 経歴症例の記録及び要約の評価および筆記試験の得点の総合評価

[申請書類請求期間] 8 月 3 日 (月) から 2026 年 10 月 15 日 (木) PM5 時までに E-mail にて送付先を明記の上、後記申込先に請求して下さい。

[書類提出期限] 2026 (R8) 年 11 月 19 日 (木) PM5 時必着 (簡易書留にて/当日消印有効ではありません)

[経歴症例の記録及び要約について] 申請書を取寄せされたメールあてに、申請書郵送日と、各自でダウンロードしていただくファイル (経歴症例の記録及び要約のフォーマットなど) を添付送信いたします。

◆腎臓専門医更新について

- [対象者]
1. 2022 (R4) 年 4 月 1 日付で腎臓専門医取得の方
 2. 留学期間更新延長申請中で所定単位を満たした方

[申請方法] 更新書類は学会事務局から 12 月上旬に更新対象者の発送物送付先にお送りします。

[書類提出期限] 2027 (R9) 年 1 月 28 日 (木) 必着

◆新規指導医資格審査申請について

- [資格] 腎臓専門医の資格取得後3年以上経過（2024（R6）年取得も含む）している方
[※申請条件が変更となっているので注意下さい]
- 【必須要件】
- (1) 専門医の資格取得後3年以上、腎臓専門医として十分な診療経験を有すること
 - (2) 申請時に会員であること
 - (3) 腎・尿路系に関する査読付きの論文（第一、第二発表者、あるいは責任発表者）を發表すること、症例報告でもよい。もしくは博士（医学）を有していること
 - (4) 厚生労働省もしくは基本領域学会・日本腎臓学会主催の指導医講習会を修了していること
- 【選択要件（下記のいずれかを満たすこと）】
- (5) 施設内外を問わず、症例検討会、研究会、学術集会などへの主導的立場（司会、座長、発表）として関与・参加すること
 - (6) 日本腎臓学会での教育活動（論文の査読、症例要約の査読、セミナーでのタスクフォース、講演など）
- これらの「必須要件」と「選択要件」を満たすこと
- [申請書類請求期間] 8月3日（月）から2026年12月24日（木）までにE-mailにて送付先を明記の上、後記申込先に請求して下さい。
- [書類提出期限] 2027（R9）年1月28日（木）必着

◆指導医更新について

- [対象者] 2022（R4）年4月1日付で指導医取得の方
- [申請方法] 更新書類は学会事務局から12月上旬に更新対象者の発送物送付先にお送りします。
- [書類提出期限] 2027（R9）年1月28日（木）必着

◆新規認定教育施設申請について

- [申請書類請求期間] 8月3日（月）から2026年12月24日（木）までにE-mailにて送付先を明記の上、後記申込先に請求して下さい。
- [書類提出期限] 2027（R9）年1月28日（木）必着
- [※申請条件が変更となっているので注意下さい。変更点のみご案内いたします]
- (i) 常勤医指導医が1名いること（補足その1ご参照）
 - (ii) 日本腎臓学会学術総会、或いは東部・西部学術大会で学会発表が過去3年間で年平均1演題（計3演題以上あること。（補足その2ご参照）
- (補足その1) 専門医はいるが、指導医がいない施設においては、専門医（※）が指導医を取得するまでの3年間を限度に、学会に申請することによって「特別認定指導医」となることが出来、特別認定指導医が指導医と同じ役割を果たすことで、認定教育施設として認められます。
- また、地域の医療事情を踏まえ、指導医がいない病院（特別連携施設）での研修をおこなう場合には、指導医のいる認定教育施設と連携を取ることで、1年間を上限として研修を行うことも可能となります。詳細は担当の西村までお問い合わせください。
- (補足その2) iiに関しては2023年4月1日から必須となりました。

◆認定教育施設更新について

- [対象施設] 2022（R4）年4月1日付で認定を受けた施設
- [申請方法] 更新対象施設には、12月上旬に学会事務局から教育責任者宛に書類をお送りします。
- [書類提出期限] 2027（R9）年1月28日（木）必着

[各申請書類請求先と注意事項]

e-mail : nishimura@jsn.or.jp 宛

書類送付先と氏名、下記いずれかをご記入の上、余裕を持ってお早目に申込みして下さい。

件名がないメールはサーバーから削除される事が多いため必ず件名はお書き下さい。

1. 腎臓専門医試験申請書希望 (10/15 PM5:00 まで)
2. 新規指導医申請書類希望 (12/24 まで)
3. 新規教育施設申請書類希望 (12/24 まで)

～注意事項～

(※1) 上記 1. 腎臓専門医と 2. 指導医の申請申込みは**ご本人**に限ります。

また各申請条件を満たす方、各 1 通のみの送付となります。

(※2) 現在、在宅勤務継続中のため、申請書の郵送（発送）日が限られます。

申請書申込メールに対する返信は、メール到着後 3 営業日（*）以内に
発送日と連絡事項（各書類のフォーマット等）を添付し返信予定です。

必ず、西村からの返信メールをご確認下さい。

（*）土日祝は含みません。8/10(月)～8/14（金）は事務局の夏季休暇となります。

◆上記夏季休暇、土日祝を除き 1 週間経ってもメール返信がない場合

◆西村からの返信メールに記載された郵送日から 1 週間経っても申請書が手元に届かない場合

⇒メールもしくは電話にてご連絡下さい。なお連絡なき場合は届いたものと判断いたします。

※電話をされた際に西村が在宅勤務だった場合は恐れ入りますが事務局出勤時におかけ直し下さい。

(※3) 理由の如何に拘わらず締切期日過ぎでの申込は一切受付いたしませんのでご注意下さい。

（例：申請の申込みをしたがエラーメールで戻ってきていたことに気が付かなかったので受付けてほしい 等々）。

[書類提出方法と締切日]

腎臓専門医資格審査 → 申請書同封の返信用封筒にて提出は 11/19（木）午後 5 時まで

新規指導医資格審査 → 申請書同封の返信用封筒にて提出は 1/28（木）まで

新規認定教育施設審査 → 提出はメールにて、1/28（木）まで

各更新書類 → 12 月初旬にお送りする案内をご覧の上、提出は 1/28（木）まで